

公益社団法人 北海道社会福祉士会 主催

2021 年度 災害支援研修会

研修開催活動主旨

東日本大震災から 10 年が経過し、今もなお各地で自然災害が発生している。

私たちの住む北海道においては、近いところで胆振東部地震による被害も記憶に新しいところだと思ふ。また、千島海溝や日本海溝周辺ではマグニチュード7以上の大地震が何度も発生しており、最近の調査によって、十勝沖、釧路沖、根室沖において、約 500 年間隔で巨大地震が発生してきたことも明らかになってきた。

今後、必ず起こると言われている大規模災害時において、我々福祉専門職として何が出来るのか、平時から何を準備しておくのか、円滑かつ迅速に支援するためにどんな体制を作るべきかなどの学びから、発災時に備えるため【災害支援研修】を開催する。

今回は東日本大震災での社会福祉士会として活動と、北海道社会福祉士会が協定を締結した DWAT について学ぶ研修とする。

主催 公益社団法人 北海道社会福祉士会

日時 **2022 年 1 月 16 日 (日)** 13:50～16:30

受付開始時間 13:30～

申込 別添申込書を FAX するか、右記 QR コードから申込み願います

* 最小開催人数 15 名（満たない場合は中止する場合がございます。）

申込フォーム



本研修はオンライン（クラウド型 Web 会議システム「Zoom」を利用）で行います。各自にインターネット環境、使用する端末にカメラ機能・マイク機能があることが前提です。パソコンやスマートフォン、タブレット端末等でアプリケーションをダウンロードし、インターネット回線を通じて、自宅、職場等から参加できます。

また、参加の際は受付等をスムーズにするため、Zoom 画面表記名を申込者のフルネームに変更をお願いします。

受講対象者	社会福祉士会会員	非会員
参加費	1,000 円	2,000 円

【プログラム】

時間	内容
13 : 30～	受付
13 : 50	開会挨拶
14 : 00～	「北海道 DWAT について」 北海道保健福祉部 （講師調整中）
14 : 30～	「大規模自然災害時におけるソーシャルワークの実際 ～東日本大震災の経験から～」 福島県社会福祉士会元会長 島野 光正 氏
16 : 00～	コメントディスカッション
16 : 30～	おわりに

「大規模自然災害時におけるソーシャルワークの実際～東日本大震災の経験から～」

福島県社会福祉士会元会長 島野光正氏

東日本大震災および東京電力福島第一原子力発電所事故当時、福島県社会福祉士会会長として日本では誰も経験したことのない、原子力発電所の事故という未曾有の大災害を経験され、ソーシャルワーカー支援の方法を模索し、さまざまな活動を実践されました。

【参加申込・お問い合わせ】

公益社団法人 北海道社会福祉士会事務局

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2.7 4階

TEL 011-213-1313 fax 011-213-1314

E-mail : info@hokkaido-csw.or.jp